



2023年11月30日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター大阪本部

News Release

大掃除は「整理・整頓・セーフティ」！

～「シュレッダー」「掃除機」「脚立・はしご」の気を付けるポイント～

1. 事故発生状況

NITE（ナイト）に通知された製品事故情報^{※1}において、シュレッダーや掃除機^{※2}、脚立・はしごに関する製品事故は、近畿地方2府4県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）では、2018年度から2022年度までの5年間に49件ありました。

（※1）消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。

（※2）本資料では、掃除機に掃除機用のバッテリーも含めています。

1-1. 事故発生状況

(1) 年別 府県別 事故発生状況

表1 年別 府県別 事故発生件数^{※3}（単位：件）

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
事故発生年度	2018年度			2 [0]	2 [1]	1 [0]		5 [1]
	2019年度	1 [1]	3 [3]	12 [8]	3 [2]			19 [14]
	2020年度	2 [0]	2 [1]	3 [2]	6 [3]			13 [6]
	2021年度	1 [0]		1 [1]	3 [2]		1 [0]	6 [3]
	2022年度	3 [2]		3 [3]				6 [5]
合計	事故件数	7	5	21	14	1	1	49
	火災件数	[3]	[4]	[14]	[8]	[0]	[0]	[29]

（※3） [] は火災件数。

(2) 府県別 被害状況

表 2 府県別 被害状況^{※4} (単位：件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合 計
人 的 被 害	重 傷	3 (3) [0]	1 (1) [0]	4 (4) [0]	2 (2) [0]	1 (1) [0]	1 (1) [0]	12 (12) [0]
	軽 傷	1 (1) [1]		2 (2) [1]	5 (5) [1]			8 (8) [3]
物 的 被 害	拡 大 被 害 ^{※5}	2 [2]	4 [4]	11 [11]	6 [6]			23 [23]
	製 品 破 損	1 [0]		3 [1]	1 [1]			5 [2]
	不 明			1 [1]				1 [1]
合 計	事故件数	7	5	21	14	1	1	49
	被害者数	(4)	(1)	(6)	(7)	(1)	(1)	(20)
	火災件数	[3]	[4]	[14]	[8]	[0]	[0]	[29]

(※4) ()は被害者数、[]は火災件数。物的被害（製品破損または拡大被害）があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分しています。

(※5) 製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としています。

(3) 製品別 府県別 事故発生状況

表 3 製品別 府県別 事故発生件数^{※6} (単位：件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合 計
シュレッダー			1 [1]	2 [1]	1 [1]			4 [3]
掃除機		4 [3]	3 [3]	15 [13]	8 [7]			30 [26]
脚立・はしご		3 [0]	1 [0]	4 [0]	5 [0]	1 [0]	1 [0]	15 [0]
合計	事故件数	7	5	21	14	1	1	49
	火災件数	[3]	[4]	[14]	[8]	[0]	[0]	[29]

(※6) [] は火災件数。

2. 事故事例の概要

■シュレッダーの事故事例

事故発生年月 2020年1月（兵庫県、40歳代・女性、軽傷）

【事故の内容】

事務所でシュレッダーにエアダスターを吹き付けたところ、爆発を伴う火災が発生し、1名が軽傷を負った。

【事故の原因】

使用者がシュレッダーにスプレー缶（エアダスター）を噴射したため、含まれていた可燃性ガスがシュレッダー内部に滞留し、スイッチ等の電装部の火花が可燃性ガスに引火し、爆発したものと推定される。

■掃除機（非純正バッテリー）の事故事例

事故発生年月 2022年7月（滋賀県、50歳代・男性、軽傷）

【事故の内容】

充電中の掃除機用バッテリーパック付近から異音が生じて出火し、周辺を焼損するとともに、火傷を負った。

【事故の原因】

非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定される。

■脚立・はしごの事故事例

事故発生年月 2020年5月（大阪府、30歳代・男性、軽傷）

【事故の内容】

はしご兼用脚立を脚立状態で使用中、踏ざんが外れて転倒し、足に打撲を負った。

【事故の原因】

使用していたはしご兼用脚立は、事故発生以前に支柱に亀裂が生じ、その後の使用で亀裂が進展し、事故発生時に支柱が折損したものと考えられる。

3. シュレッダー、掃除機（非純正バッテリー）、脚立・はしごの事故映像について

シュレッダー、掃除機（非純正バッテリー）、脚立・はしごに関する製品事故の再現映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先 担当者までご連絡ください。

なお、映像等をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE ロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 大下 龍蔵

担当者 製品安全広報課 宮川 七重、山崎 卓矢、岡田 大樹

Mail : ps@nite.go.jp

Tel : 06-6612-2066